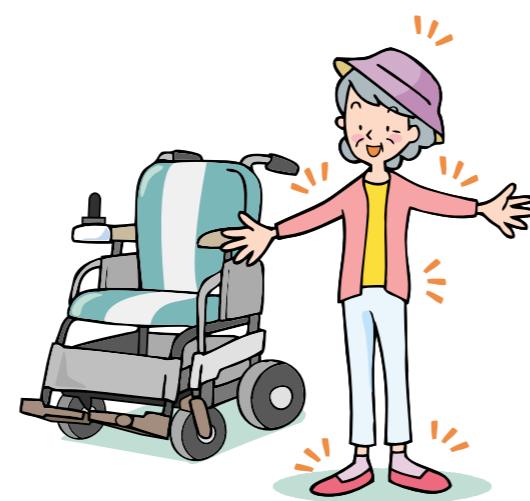


# 電動車いすの正しい取り扱いについて

## ○運転時の服装について

電動車いすに乗って外出するときは、運転がしやすく、周囲から目につきやすい明るい色の服装と帽子の着用をお勧めします。車輪に巻き込まれたり、運転の支障となったりするような服装は避けてください。



## ○初めて運転するときは、広く安全な場所で、十分に練習をしてください

電動車いすの操作や速度に慣れるためには、十分な練習が必要です。始めのうちは速度を「低速」に設定し、広くて安全な場所で練習をしてください。



## ○初めて道路に出るときは

初めて道路に出るときは介助者に同行してもらい、交通ルールや安全な通行順路を確認してください。

ご利用になる道路環境を事前に確認し、次のような危険な道路、危険個所には近づかず、避けるようにしましょう。

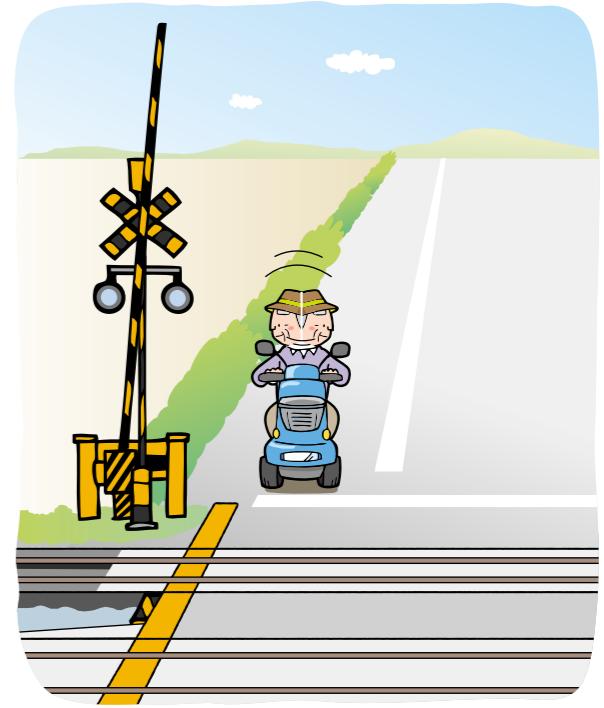
- 転落のおそれのある、ガードレールのない崖やふたのない側溝
- 横断に時間がかかる広い道路や信号のない交差点
- 踏切
- 10°以上の急な坂道(簡易形は6°以上)



## 怪我や事故を防ぐために

### ○踏切を渡るとき

踏切の横断はできるだけ避けましょう。やむを得ず踏切を渡る場合は、介助者に同行してもらうようにしましょう。踏切の手前では必ず一旦停止し、左右の安全を確認してください。踏切内を渡るときも、脱輪や線路の溝にタイヤが挟まらないようハンドルをしっかりと握り、線路に対してできるだけ直角に渡ってください。踏切内で立ち往生してしまった場合は、慌てず介助者や周りの人の協力を得て、非常ボタンを押してもらうとともに、直ちに踏切内から脱出してください。



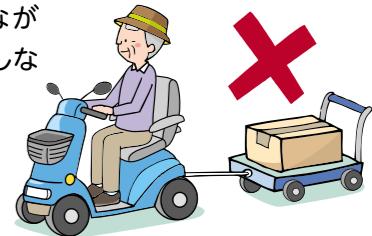
### ○身体を乗り出さないでください

電動車いすから身体を乗り出すような行為は、しないでください。バランスを崩し転倒するおそれがあります。



### ○二人乗りや牽引はしないでください

二人乗りや荷物の牽引はしないでください。運転操作を誤ったり、バランスを崩し転倒するおそれがあります。電動車いすを使いながらのペットの散歩もしないでください。



### ○夜間の使用はしないでください

危険なので夜間の使用は控えましょう。外出中、やむを得ず夜間になってしまった場合は、車のライトを反射する「反射材」を身に付け、電動車いすにも反射板を取り付けておきましょう。



### ○坂道で使用するときの注意

坂道では急ハンドルをさけ、道路の状況に応じて安全な速度で使用してください。また、クラッチを切った状態での使用は大変危険です。



# 電動車いすの正しい取り扱いについて

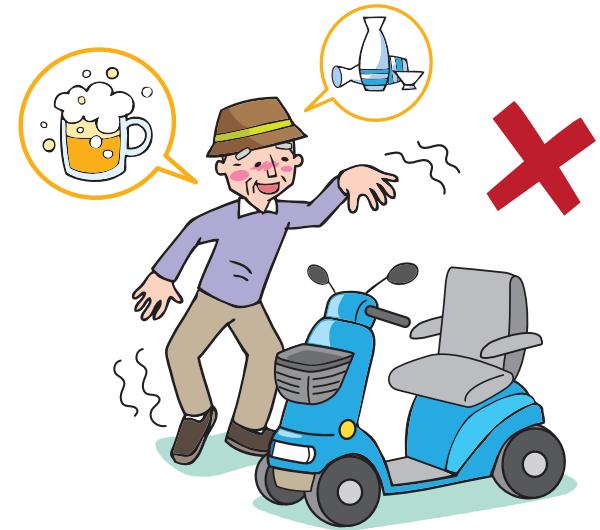
## ○内輪差に気をつけましょう

曲がるときは、内側の後輪は前輪よりもさらに内側を通ります。この内輪差を意識して曲がらないと、後輪が側溝に落ちたり、縁石に乗り上げたりして、転落・転倒するおそれがあります。



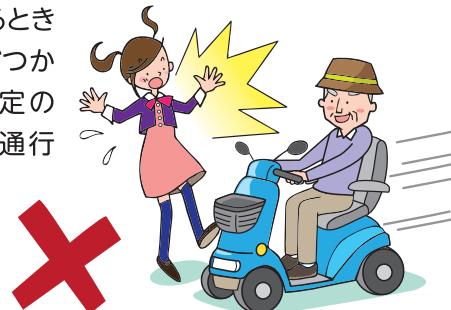
## ○飲酒後や体調の悪いときは運転をやめましょう

- ◎体調が悪いときは運転をやめましょう。
- ◎飲酒後や眠気をもよおすおそれのある薬を服用したときは運転をやめましょう。
- ◎気温の高い季節は、適度な水分補給や日陰で休憩をとるなど熱中症に注意しましょう。
- ◎持病などで運転に不安のある方は運転しないでください。



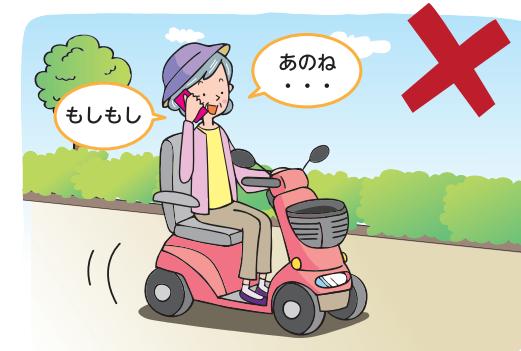
## ○節度ある利用を心掛けてください

乱暴な運転はしないでください。周囲の迷惑になるばかりでなく、バランスを崩し転倒するおそれがあります。また、電動車いすには一定の幅があります。歩行者の近くを通過するときは、歩行者とぶつからないよう一定の距離をおいて通行してください。



## ○携帯電話などの使用について

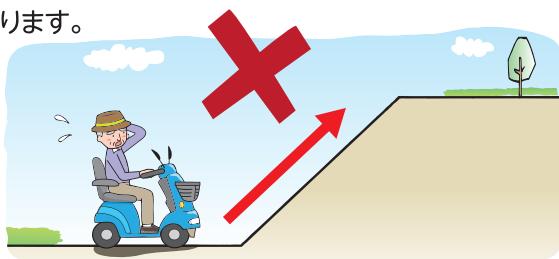
使用中は携帯電話を使用しないでください。携帯電話を使用するときは安全な場所に停止し、電動車いすの電源スイッチを切ってから使用してください。



## 危険な場所の通行は避けてください

### ○急な坂道

10°を超える急な坂道(簡易形は6°以上)の通行は避けてください。転落・転倒してケガをするおそれがあります。通行可能な傾斜角度については、付属の取扱説明書をご覧ください。坂道を通行するときは、上り下りともに前進で、坂道に対してまっすぐに通行してください。斜めに通行するとバランスを崩し転落・転倒するおそれがあります。



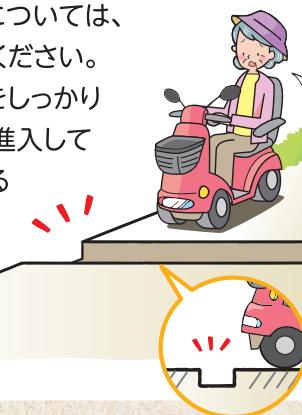
### ○大きな段差

大きな段差の乗り越えは避けてください。転落・転倒してケガをするおそれがあります。乗り越え可能な段差の高さについては、付属の取扱説明書をご覧ください。段差を乗り越えるときは、ハンドルをしっかりと握り、段差に対して直角に進入してください。斜めに進入すると、バランスを崩し転落・転倒するおそれがあります。



### ○大きな溝

大きな溝を渡ることは避けてください。タイヤが溝に挟まり使用不能になったり、転落・転倒してケガをするおそれがあります。渡ることが可能な溝の幅については、付属の取扱説明書をご覧ください。溝を渡るときは、ハンドルをしっかりと握り、溝に対して直角に進入してください。斜めに進入すると、タイヤが挟まったりバランスを崩し転落・転倒するおそれがあります。



### ○急な傾斜地

急な傾斜地の通行は避けてください。転落・転倒してケガをするおそれがあります。通行可能な傾斜角度については、付属の取扱説明書をご覧ください。傾斜地を通行するときは、ハンドルをしっかりと握り、身体の重心を斜面の高い方へかけながら通行してください。斜面の低い方へ重心をかけると、バランスを崩し転落・転倒するおそれがあります。



### ○その他の危険な場所

以下のような場所や状況下での利用は避けるか、介助者の方と一緒に利用してください。

思わぬ不具合が生じて、ケガをしたり使用できなくなる恐れがあります。

- ◎雨や雪が降っているとき
- ◎ぬかるみのある場所
- ◎凸凹の激しい場所
- ◎深い砂利道
- ◎凍結している道路や雪道
- ◎風が強い日や霧が深い日
- ◎エスカレーター
- ◎夜間
- ◎防護柵のない側溝や路肩付近
- ◎交通量の多い場所
- ◎混雑している場所
- ◎幅の狭い場所



# 電動車いすの正しい取り扱いについて

## 商業施設利用時の注意点

### ○施設内で利用可能か確認しましょう

商業施設を利用する前に電動車いすが利用可能か確認しましょう。



### ○自動ドア通過時は特に注意しましょう

自動ドアを通過するときは、周りの人やドアの動きに注意してゆっくり通過しましょう。



### ○お店の中では、速度を最低に

お店の中では、速度を最低に設定して人と接触しないよう注意してください。



### ○駐車場内では車の周囲は通行しない

駐車場では、車の真正面・真後ろ・車と車の間は通行しないようにしましょう。



## 公共交通機関利用時の注意点

### ○利用の際は事前に各交通機関へ問い合わせしましょう

公共交通機関によっては、電動車いすの操作方法(ジョイスティック形、ハンドル形)の違いにより、利用できる場合とできない場合があります。

事前に各交通機関へ問い合わせましょう。



### ○利用の際は細心の注意を

公共交通機関を利用する際は、周囲の人と接触しないよう注意しましょう。

